

令和6年4月4日

諏訪市立諏訪南中学校長 増村隆洋

令和6年度 前期始業式 校長講話「新しい出発」と「3つのC」

160名の新入生を迎え、全校生徒463名。先生方57名。諏訪の地で一番大きな諏訪南中学校。いよいよ新年度が始まりました。あらためて、新入生の皆さんご入学おめでとうございます。そして、2・3年生の皆さんは、進級おめでとうございます。

今日から学校の新しい一年が始まります。新しい教室、新しい仲間、新しい先生。そして何より新しい自分。今日から新しい自分づくりです。

先程、入学式ではアメリカで大活躍している大谷翔平選手の夢を叶えるマンダラチャートの話をしました。

前期始業式では、夢を叶えるための「3つのC」について話をしたいと思います。

1つ目のCは「チャンス (Chance) のC」です。チャンスとは「好機」よいタイミングの時です。大きな夢を叶えるまでには、その過程で小さなチャンス (好機) を得ることが大切です。春はチャンスの時です。いろいろできる工夫を探してみましょう。

2つ目のCは、「チャレンジ (Challenge) のC」です。チャレンジとは「挑戦」です。チャンス (好機) をつかむためには、日々の目標におけてチャレンジすることが重要です。いろいろなことに前向きに取り組んでみましょう。

3つ目のCは、「チェンジ (Change) のC」です。チェンジとは「変化」「成長」です。昨日の自分を少しでも超えられるようにチャレンジすることで、自分自身をチェンジ (成長) させることができます。その成長の積み重ねによって夢が叶うのだと思います。

夢を叶えるということは、自分と未来を変えていくことです。

南中生のみなさんも、ぜひ3つのC「チャンス (好機) チャレンジ (挑戦) ・チェンジ (成長)」

この精神で、新しい一歩を踏み出しましょう。「千里の道も一歩から」

みなさんの本気の挑戦を全力で応援します。

以上で、前期始業式の校長講話を終わります。

チャンス (好機)	・・・ステップアップするためにちょうどよい時。
ピンチ (危機)	・・・自分が成長するためのチャンス (好機) と捉える。
チャレンジ (挑戦)	・・・失敗を恐れずに、自分から進んで挑戦すること
チェンジ (成長)	・・・経験したことで、自分をよい方向へ変えていくこと。